

製品名: AMY1A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81835**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	57.8kDa

抗原情報

遺伝子名	AMY1A
別名	AMY1
遺伝子 ID	276.0
SwissProt ID	P0DTE7/P0DUB6/P0DTE8
免疫原	大腸菌で発現したヒト AMY1A (AA: 172-284) の精製された組み換え断片。

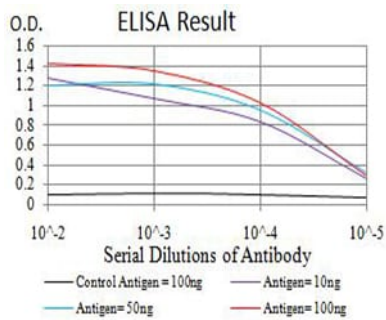
背景

アミラーゼは分泌タンパク質であり、オリゴ糖および多糖類中の 1,4- α -グルコシド結合を加水分解することで、食物中のデンプンおよびグリコーゲンの消化における最初の段階を触媒します。ヒトゲノムには、唾液腺または膵臓で高発現する複数のアミラーゼ遺伝

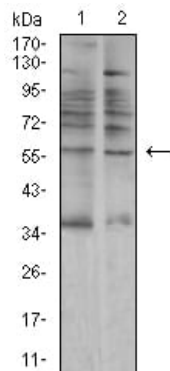
子クラスターが存在しています。この遺伝子は、唾液腺で産生されるアミラーゼアイソザイムをコードしています。選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。

研究分野

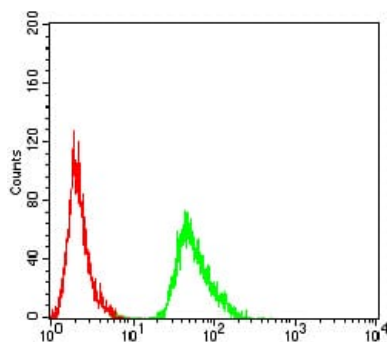
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



A549 (1) および C6 (2) 細胞溶解物に対する AMY1A マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



AMY1A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。